

審議事項（6）資料

温泉法に基づく許可
（掘削、動力の装置）について

大気水質保全課

山梨県環境保全審議会温泉部会の審議結果

1 山梨県環境保全審議会温泉部会の実施日時等

日 時：令和8年2月26日（木） 午後2時

場 所：県庁防災新館410会議室

2 審議事項

温泉法に基づく許可（掘削、動力の装置）について

1. 掘削許可申請（リゾートトラスト株式会社）
2. 動力の装置許可申請（リゾートトラスト株式会社）
3. 動力の装置許可申請（身延町）

3 審議結果

1. 申請のとおり、掘削を許可することが相当である。
2. 申請のとおり、動力の装置を許可することが相当である。
3. 申請のとおり、動力の装置を許可することが相当である。

議案1 温泉法に基づく掘削許可について【リゾートトラスト株式会社】

申請者	住所	愛知県名古屋市中区東桜2-18-31		
	氏名	リゾートトラスト株式会社 代表取締役 伏見 有貴		
申請内容	目的	建設予定のホテルの浴用に利用		
	利用計画	同上		
	申請地	富士吉田市松山字下水の入1674番		
	地目等	山林		
	掘削深度	1,500m		
	ゆう出路の口径	掘削完了済み (0~100m) 311.2mm (100~500m) 244.5mm		
	※ () 内は深度	今回申請 (500~1,000m) 193.7mm (1,000~1,500m) 142.9mm		
	工事方法	ロータリー工法 (ノンコアボーリング・垂直掘削)		
	着工予定時期	令和8年3月27日	完了予定時期	令和8年7月31日
	その他	-		
近隣の状況等	○掘削申請の経緯	令和6年3月26日掘削許可を取得し、掘削を行っていたが、2年間の許可有効期間内に掘削を完了できないため、今回、掘削申請があった。 令和7年12月の申請時点で、掘削は約500mまで行われており、1500mまで行う。		
	○周辺源泉	既存源泉①までは約617m 既存源泉②までは約787m 当該地は一般地域（距離規制：600m）で、距離規制内既存源泉はない。		
	○掘削状況	<ul style="list-style-type: none"> 現地調査を実施した令和8年2月18日時点で、約900mまで掘削している。地質状況は、表層から主に富士火山噴出物が続き、深度約380mから御坂層群、貫入岩と推定される地層に到達した。 掘削中の可燃性天然ガスの測定結果は測定値0%であった。 安全面を考慮して、500m以深の掘削では、ガス噴出防止装置を設置。 		
	○関係自治体からの意見（照会先：富士吉田市）	市が所管している手続き以外の意見なし。		
	○排水処理	掘削時の排水は循環利用し、全量を産業廃棄物として処分する。		
	○温泉部会の審議結果：許可相当			

申請地付近の見取り図



議案2 温泉法に基づく動力の装置許可について【リゾートトラスト株式会社】

申請者	住所	愛知県名古屋市中区東桜2-18-31		
	氏名	リゾートトラスト株式会社 代表取締役 伏見 有貴		
申請内容	目的	サンクチュアリコート八ヶ岳（宿泊施設）への給湯に利用		
	利用計画	客室浴槽で利用		
	申請地	北杜市小淵沢町字出口3999番地		
	掘削許可	令和6年9月2日（令和7年10月31日工事完了）		
	源泉深度	1,499.5 m		
	源泉状況	（自噴量）－		
		（泉温）58.6℃ （泉質）ナトリウム－塩化物・炭酸水素塩泉 （低張性弱アルカリ性高温泉）		
	動力種類	種類：温泉用深井戸水中ポンプ 型式：OPDHG6-50-22-69/2		
	出力	22.0 kW	揚湯量	162 L/min
	全揚程	479.0 m	揚湯管口径	4.95 cm
着工予定時期	令和8年7月1日	完了予定時期	令和8年10月31日	
その他	－			
近隣の状況等	○周辺源泉	既存源泉①までは約928 m 既存源泉②までは約1,134 m 当該地は一般地域（距離規制：600 m）で、距離規制内に既存源泉はない		
	○排水処理	・事業場内調整池を経由して河川放流。水質汚濁防止法の排水基準に適合するよう別途手続き中。		
	○関係自治体からの意見	・市が所管している手続き以外の意見なし。		
	○温泉部会の審議結果：許可相当			

申請地付近の見取り図



(C) ジオテクノロジーズ社

議案3 温泉法に基づく動力の装置許可について【身延町】

申請地付近の見取り図

申請者	住所	山梨県南巨摩郡身延町切石350		
	氏名	身延町長 望月 幹也		
申請内容	目的	身延町が分湯する源泉に使用		
	利用計画	送湯管により各施設に分湯する		
	申請地	南巨摩郡身延町下部字見ノ木202番		
	掘削許可	平成16年12月27日（平成18年5月23日工事完了）		
	源泉深度	1,499.5m		
	源泉状況	(自噴量) -		
		(泉温) 49.4℃ (泉質) アルカリ性単純硫黄温泉（低張性-アルカリ性-高温泉）		
	動力種類	種類：温泉用深井戸水中ポンプ 型式：OPDH4E-50-2.2-14		
	出力	2.2kW	揚湯量	200L/min
	全揚程	30.0m	揚湯管口径	4.95cm
	着工予定時期	令和8年5月19日	完了予定時期	令和8年5月21日
その他	-			
近隣の状況等	○動力交換のための申請 当該源泉は冬季に動水位が約2m低下し、これに伴い既存動力では揚湯量が減少していた。 今回交換予定の動力では、冬季の動水位低下の際も、揚湯量を維持できる能力を有する。 ・夏季：既存動力、交換予定動力どちらも揚湯量約190L/min ・冬季：既存動力170L/min前後、交換予定動力約190L/min			
	○現在の動力の許可状況 許可日：平成18年8月24日 許可揚湯量：200L/min			
	○周辺源泉の状況 既存源泉①までは約1,115m 既存源泉②までは約1,157m			
	○排水処理 ・利用施設の排水については、施設ごとに処理。			
	○関係自治体からの意見 ・申請者が身延町であるため、意見照会していない。			
○温泉部会の審議結果：許可相当				



(C) ジオテクノロジーズ社